

松戸ロータリークラブ

【2010-11年度国際ロータリーテーマ】

地域を育み、大陸をつなぐ

Building Communities,
Bridging Continents

[第2649回例会]

会 報

No.2648

2010年10月6日 発行

●四つのテスト

言行はこれに照らしてから

- ① 真実か どうか
- ② みんなに公平か
- ③ 好意と友情を深めるか
- ④ みんなのためになるか どうか

●THE 4-WAY TEST

Of the things we think, say or do

- ① Is it the TRUTH?
- ② Is it FAIR to all concerned?
- ③ Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS?
- ④ Will it be BENEFICIAL to all concerned?



地域を育み、大陸をつなぐ

本日のプログラム

2010年10月6日(水)

卓 話

「職業奉仕について」

土屋亮平 会員

次回のプログラム

2010年10月13日(水)

卓 話

「新市立病院建設について」

柳澤正敏 会員

- 例会日 毎週水曜 12:30～1:30
- 例会場 伊勢丹松戸店本館11Fバンケットルーム
TEL: 047-364-1111
- 事務所 松戸市松戸1281 ユニティビル2F
TEL: 047-366-2266
FAX: 047-361-2255
U R L : matsudo-rc.com
E-mail : info@matsudo-rc.com

- 会 長 伊原 清良
- 会長エクト 常盤 映彦
- 副 会 長 加藤 栄
- 幹 事 松田 茂一
- 会 計 加瀬 仁
- 会報委員 松本 幸夫 申 澈権 太田原慎一
- 山田 達郎 澤田 正宏 土肥伸一郎
- 加瀬 仁 車田 善教 浅井 利明
- 三国 大吾

「ロータリーに
入会して」

加瀬 仁 会員



この度、卓話をさせて頂くことになりました加瀬でございます。銀行以外の場所でお話することに慣れていないのでお聞き苦しいところもあるかもしれませんが、本日はよろしくお願いたします。

4月に歴史と伝統のある松戸ロータリークラブに入会させて頂き、はや半年が経とうとしています。この間ロータリーについての活動や目的、基本的な考え方について学ばせて頂きました。まだまだ勉強不足ではありますが、皆様から少しでも自分の人生にプラスになる何かを吸収できるよう努力して参りますので今後ともご指導ご鞭撻よろしくお願致します。

本日は、職業について、特に職業理念について話してほしいと依頼がありましたので自分が歩んできた銀行での仕事をお話してみたいと思います。私の職業は地方銀行業であります。京葉銀行松戸支店の支店長をさせて頂いております。入社して25年、10ヶ店舗の支店を経験してきました。本部経験はなく泥臭い仕事ばかりをしてきました。本日は、入社以来印象に残っている出来事をお話し、支店長として現在考えること、また京葉銀行の経営理念と職業奉仕についても少々お話しさせて頂きたいと思います。

①新入社員時代

私は、昭和61年4月京葉銀行に入行致しました。配属は、千葉市中央区にあります松ヶ丘支店でした。就職先を銀行に選んだ理由は、極めて単純で「出身地である地元千葉県へのリターン就職」をしたかった為であり「地元に貢献したい」だとか「千葉県経済の中核の仕事をしたい」などと高尚な理由などではありませんでした。もともと教員志望でもあり明確なポリシーのない私が、入社

早々うまくいくはずありません。初めて担当した当座預金の仕事もただ忙しく単調で、会社や仕事になじめず、自分の置き場が見出せない状況で日々もんもんとしていました。そのような状況です。そのようにミスを連続し上司によく怒られ入社早々会社が嫌になってしまいました。

半年ほど経過し当時の支店長と面接する機会がありました。仕事振りについて尋ねられた私は、「がんばっている。精一杯やっている。」と回答しました。そうしたところ支店長より「おまえは、がんばっていない。同期に負けている。」との予期しない言葉を浴びせられました。上司は私の仕事振りを当然よく見ており不甲斐ないところを見抜いていた訳であります。私は、その言葉に納得せず反論したところ更に激怒され1時間も支店長室で説教されることになったのです。この面接でますます会社が嫌になり本気で退職を考えました。その頃、私の仕事は、預金から貸付の相談窓口に係換えとなり、主に住宅ローンや金融公庫の受付業務を担当するようになりました。先輩より指導を受けながら何とか仕事を消化しているような状態でした。

そんなある時、私の窓口で中年のお客様が来店し「自宅を新築したいのだが」との相談を受け付けました。私は、自分の窓口で初めてお客様が来店し新人の私を一人前の銀行員と同様に見てくれたことをうれしく感じ先輩が書いた住宅ローンの稟議書を参考に、見よう見まねで初めて稟議を作成。支店長の決済を取り付けました。このとき私は、「初めて一人で稟議書を作成し承認を受けたことに対する達成感」と「お客様に頼りにされ結果として感謝される仕事のできたことに対する小さな感動」を感じ銀行の仕事もなかなか面白いものじゃないかと少し前向きになったような気がし、もう少し銀行でがんばってみようかと自分に言い聞かせていました。ところが、翌年4月の人事異動でたった一年で、銚子支店に転勤の辞令を受けることとなります。簡単にいうと一年でクビになった訳です。生意気に支店長に反発した自分が悪いとは知りながらもショックな出来事でした。しかし退職届を書く勇気のない私は、転勤を素直に受け入れ次の銚子支店へ着任することとなります。社会人生活1年目は、まさに挫折でスタ

ートした訳であります。

暗い気持ちで新任地に着任しましたが、その店の支店長は、自分の父親に年齢が近く息子さんと私が同い年であったこともあり気に入られ、比較的のびのびと仕事をさせて頂くことができました。「捨てる神あれば拾う神あり」そんな心境でした。

②入社4年目～新店舗「新検見川支店」開設準備委員に

入社4年目の春、自分にとって転機が訪れます。JR新検見川駅に「新検見川支店」を開設することになりその開設準備委員に指名されたのです。開設準備委員は、開店までの2ヶ月半で将来の基盤となる新規口座を作成することと営業情報の収集が主たる仕事です。当時景気もよく京葉銀行は、新規出店に意欲的で年に数店舗新設店舗を出店しておりました。当時の心境を振り返りますと「とにかく目標は必ず達成しなければいけない」「開設準備運動に過去失敗した例はない」この2つのことをいつも意識しており、田舎の支店から開設準備委員に抜擢された大きなプレッシャーを抱え仕事に取り組んでいました。その結果この運動で私は、新規口座を680口座作成し目標達成。支店の目標もすべて達成し開店日を迎えることが出来、開店運動は無事に終了することができました。開店日の感動は、忘れられません。

ここでは、「自分にムチを打ち、目標を達成することの苦しさ」と「苦しいが故にその達成感の大きさ」「チームでひとつの方向に向かって前進する連帯感」を感じることができ自分の銀行員生活の大きなターニングポイントになった時期でもあり現在の自分の原点でもあります。

③係長時代

入社7年目に二和向台支店にて係長にさせて頂きました。この頃は、開店運動を成功させた自信もあり、渉外行員として支店の数字を自分が作らなければ、と強い信念で仕事に取り組んでいました。逆にそれが裏目に出る失敗も経験しました（修羅場といえるかもしれません）

当時、当行メイン取引で私が担当するそこそこの業績のよい建設工事業者がありました。ただ社長

さんは、大変事業拡大に意欲的で体力以上に受注をとる傾向があり資金繰は、タイトで毎月運転資金の需要に対応しているような先でした。よって担当者として社長さんの信頼もそれなりに得ているものと自分自身過大評価していたのかも知れませんが、ある時社長さんから新規に設立した不動産売買を行う関連法人で分譲用の土地を購入したいとの相談を受けました。仕入れ、開発行為、造成等で総額5億円位の案件であったと思います。支店協議の後稟議書を作成し上司と一緒に本店融資部に説明に行きました。少々重い案件とは思いますが、当行メイン先の案件でもあり何とか決済になるだろうとタカをくくっていたのですが、決裁者の反応は冷やかで「事業計画に難あり、再考を要す」との結論でした。支店に戻り支店長にそれを報告したところ、「当行で融資対応できないとお客さんに迷惑を掛けてしまうので万が一のことを考え、サブ取引の銀行にも検討してもらうよう社長さんに話をしておくように」との指示。担当者である私は、早速支店長の話を電話で社長に伝えました。それを聞いた社長さんは、電話の向こうで烈火のごとく激怒し「いままでの当社と銀行の付き合いはどうなるんだ。支店長連れてこい!!」ともものすごい剣幕で捲くし立てました。私は、支店長と一緒に、余計に話がこじれると思い「まず私一人で行ってきます。その時の反応で同行して下さい」とお願しました。

一人で当社を訪問し社長室に通された瞬間「おまえなんで一人で来たんだ。ふざけやがって!!」と社長さんにソファに押し倒されテーブルの上にあったガラスの灰皿で頭を殴られそうになる寸前、社員に止められ大事にならずにすみしました。生々しいお話ですいません。この出来事は、仕事に対する見通しの甘さ、自分に対する驕りや未熟さなど強く反省の念を抱いたのと同時に「銀行とお客様の距離感」などいろいろなことを考えさせられ、その後の自分に少なからざる影響を与えることになりました。

④管理職になって感じることに

その後東京支店、成田支店、君津支店を経験し、平成16年6月新任支店長としてユーカリが丘支店支店長に昇格させて頂きました。支店長に就任し

て現在4ヶ店目(7年目)であります。営業活動の陣頭指揮に加え、計数管理、人事労務管理、債権管理、事務管理など管理業務が加わり多忙な日々を送っております。

自分が若いころの支店長のイメージは、雲の上の人といった感じでしたが、今は率先垂範支店長自ら何でもやらなければいけない時代になりました。つまりオールラウンドプレーヤーでないといけない訳です。業績向上の為に説くべき方策は？組織活性化の為に管理職としてどうあるべきか？人材育成をどうしていくか？モチベーションのあげる為の方策は？などと毎日考えることが山積している状態です。そうかと言ってあまりナーバスになってもストレスばかりがたまってしまいます。最近、私が思うのは、ある意味で吹っ切れたとでも言いましょうか、「苦労はいつか報われる。そのとき苦労したことはのちのち自分にすべてかえってくる。あきらめてしまえばそれまで。因果応報」ということであります。ロータリー的に言えば「多く奉仕した人が多く報いられる」であります。また、冒頭新入社員時代の失敗をお話し致しましたが、実は新人のとき配属された松ヶ丘支店に(当時私は、本当にダメ人間でした)支店長で再度戻ることができたのです。(ちなみに松戸支店の前任地が松ヶ丘支店でした)このことは、不思議な縁というかめぐり合わせを感じ、人生どこでどう転機が訪れるかわからない、「人間万時塞翁が馬」であります。今改めて自分を支持してくれたすべての方々に改めて感謝をしている次第です。

⑤自分にとっての「職業奉仕」とは――

そんな中、ロータリーに入会させていただき「職業奉仕」という考え方に会いました。私は、ロータリーに入会させていただく以前は、ロータリー=奉仕=ボランティアと言った誤った考えを持っていました。

しかしながら、職業奉仕委員会の勉強会に参加させて頂き諸先輩方のお話を聞かせて頂く機会がありおぼろげながら職業奉仕の考え方を理解しつつあります。職業奉仕とは、

生活の糧を得るものであるがそれを生きがいに変えるもの

そして仕事に誇りを持ち、道徳心を持ち品性のある方法で職業を実践していくこと

さらに職場や生活の場でロータリー精神を生かしていくこと

などに定義されるとのことです。

私は、銀行の支店長としてまた人間としてまだまだ未熟者ではあります。また環境もきびしく日々悪戦苦闘しておりますが目標達成のため支店行員一丸となり業務にまい進できることの喜びを強く感じている次第であります。私たちは、企業の一員として当然利益を追求していかなければなりません。利益確保の為に与えられた目標があるわけです。目標達成のために努力し報われればこんないいことはない訳ですが、経済環境やその他さまざまな事情で常に目標達成できる訳ではありません。結果はどうあれ、部下の一人一人が私の業務方針をそれぞれの立場で理解してくれ同じ目標に向かい一緒に苦労してくれることに私は、大きな幸福感とやりがいを感じるものであります。京葉銀行には、3つの経営理念(地域社会への貢献、健全経営、ベストバンク)があります。「ベストバンク」とは、財務体質の優れた銀行を目指す中で、それを支える人材を擁し、良質な金融サービスを提供する銀行でありお客さまや株主さまから愛され、従業員にとっても働き甲斐のある銀行ということです。ロータリーの職業奉仕の精神に近いものがあるように思えてなりません。

今回ロータリーに入会させて頂き、「4つのテスト」というものに出会いました。

真実かどうか

みんなに公平か

好意と友情を深めるか

みんなの為になるかどうか

これをコピーして机のマットの下に入れ、折あるごとに目を通して見ます。日々の仕事のなかで実践をしていきたいと考えております。

今回は自分の職業についてお話させて頂きました。今後卓話のなかで異業種の方のご苦労話や経営理念などは是非お聞かせいただくと自分にとって大変参考になると思っております。

最後に、諸先輩方これからもご指導よろしくお願い致します。本日は、まことにありがとうございます。

会 長 挨 拶



伊原清良 会長

8月の中旬にガバナー公式訪問がありましたので、ロータリー的に先週、ゆっくりと遅い夏休みを頂きました。さて、本日は活動計画書の細則変更についてご審議をしていただきます。別紙のクラブ研修委員会と環境委員会と二つの新しい委員会を立ち上げた変更部分について、追認のご承認をいただきたく存じます。本例会の定足数は会員総数の3分の1とされています。18名以上、出席されていますので本例会は適法に成立いたします。意見を求めます。採決の方法は口頭にて行います。変更部分についての追認に賛成の方の挙手を願います。(全会一致で承認)ありがとうございました。次年度も五大奉仕となるなど改正がありそうです。

本日の卓話は京葉銀行松戸支店長の加瀬仁会員です。11年前、私が幹事の頃、京葉銀行の2階が松戸ロータリークラブの事務局でした。ロータリアンに悪い人はいないといことで、営業時間帯は表からより顔パスでした。裏口から入ると味噌汁のにおいのする社員食堂の脇を通過して事務局に上がりました。そこには、人相の悪いおっさん風の写真がありました。私とその写真の額を片付けると又誰かが復活させていました。犯人は事務局の岡室さんでした。「この方はロータリー的にもえらい人だから。しっかり飾っておくように銀行の人にも言われています。」

その写真は染谷茂三郎さんでした。柏ロータリークラブ創立時に特別代表をお務になりました。

染谷茂三郎さんのご子息・染谷忠好さんが「松戸本町親睦会」というゴルフコンペに参加していました。若い頃は専修大学の空手部・主将でその当時はOBとして監督をされていました。「僕も大学の時、日本拳法やっていました。」「そうかい、そのうち勝負しようよ。」「……………」

9月16日の「十日会」・鎌ヶ谷カントリークラブは大雨洪水注意報で有志のみで開催。私が寄付させて頂いた賞品のお米は、織田さんと篠宮さんがそれぞれに「ゲットしました。」と先程、御礼を言われました。又、昨日の9月28日には、藤ヶ谷カントリークラブで「MD会」というコンペがありました。松戸東ロータリークラブの石井定明さんが会長をやられています。ものすごい雷雨でした。頭の上でゴロゴロとしたとたん、パー4で8を打ちました。その後、避難小屋で30分待ちました。何はあっても、ゴルフはとても楽しいものです。森田会員たちが主催されている「100クラブ」もたくさんの方の会員が集ったそうであります。

「人生の最後にくらの財産を得たか、ではない。人生で何人のゴルフ仲間を得たか、である。」球聖ボビー・ジョーンズの言葉であります。たかがゴルフ、されどゴルフであります。日頃のゴルフ仲間と自身の関わりに思いを馳せます。実は、所属している、「すみれコース」に藤城さん、高野さんというゴルフ仲間がいます。3人とも立教大学の出身で父親たちがすみれのメンバーだった方たちです。屋久島にはじまり、利尻・礼文、木曾・駒ヶ岳、函館、四国・高知と旅行やゴルフをしています。一時、3人でシングルハンデをめざしました。一番若い、高野さんがシングルになったお祝いを浅草の「駒形とぜう」でやることになりました。すると広尾あたりにお住まいの女性メンバーたちが「えー、ドジョウ、食べたこと無い、連れてってよ。」ということになり、大宴会を開きました。

ゴルフ仲間が亡くなって、香典に8,700円を出したという話があります。不思議に思った奥様が聞くと、「前回のゴルフでたまたま、ご主人がニギリに負けたままで、急いで帰って行かれました。ゴルファーの友人として、すっきりと天国に行かせてやりたいだけのことです。」 どう思われますか。

本日、新入会員の歓迎会があります。ご準備いただいている、親睦活動委員会に感謝します。ゆっくりと一献、差し上げたく。つつしんで、かたじけなく……

幹 事 報 告

松田茂一 幹事



1. クラブ内、会議・連絡事項等の案内
特にございません。

2. 外部からの会議・連絡事項等の案内
特にございません。

3. 他クラブ会報・その他
特にございません。

4 例会変更の連絡

沼南 R C

・9月30日(木)の例会は夜間例会に変更

点鐘 18:30

場所 FOOL (フール)

・10月7日(木)の例会は10月8日(金)の「第10分区合同例会及び情報研究会」に振替

点鐘 12:30

場所 ザ・クレストホテル柏

柏 R C

・10月6日(水)の例会は10月8日(金)の「第10分区合同例会及び情報研究会」に振替

点鐘 12:30

場所 ザ・クレストホテル柏

・10月27日(水)の例会は夜間例会に変更 ロータリーアクトと合同例会

点鐘 19:00

松戸西 R C

・10月13日(水)の例会は10月15日(金)の「第12分区ロータリー情報研究会」に振替

点鐘 14:00

場所 松戸商工会議所 5F 大会議室

5. その他報告

特にございません。



例 会 報 告

[例会写真]



車田会員



テーブル風景



杉浦(章)会員



下田会員

[出席報告]

会員53名	義務会員44名	免除会員 9名
出席46名	義務会員40名	免除会員 6名
仮欠 7名	義務会員 4名	免除会員 3名

[欠席者]

常盤 映彦君	島村 善行君	大川 吉美君
小川 一君		

[M U]

申 澈権君	松戸東 R C	9月17日
澤田 正宏君	松戸東 R C	9月17日
土肥伸一郎君	松戸東 R C	9月17日
草野 進君	松戸北 R C	9月21日
土屋 亮平君	千葉幕張 R C	9月28日

本日出席率 92.0%

ニ コ ニ コ B O X

小川 一君 / 今、カタルからナイロビへ向かう飛行機の中です。目的地のガリッサへ着くのは日本時間で明日の深夜に到着の予定です。お預りした、たくさんの浄財は間違いなく現地へ届けて参ります。今週、来週と例会をお休み致しますが、旅の無事を祈って下さるとうれしいです。

小林 登君 / 所用のため早退させていただきます。

松葉則明君 / 所用の為早退させていただきます。

ニコニコBOX	当日 ¥11,000	累計 ¥316,000
財 団BOX	当日 ¥ 4,000	累計 ¥ 49,903

文責 / 山田 (達)